



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 セントケア・ホールディング株式会社

コード番号 2374 URL <https://www.saint-care.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤間 和敏

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 瀧井 創 TEL 03-3538-2943

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト及び機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	22,732	7.0	1,436	82.4	1,424	104.0	1,006	151.4
2020年3月期第2四半期	21,243	3.9	787	△18.4	698	△10.0	400	△10.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,002百万円 (144.7%) 2020年3月期第2四半期 409百万円 (△10.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	40.42	39.97
2020年3月期第2四半期	16.13	15.92

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	25,469	11,786	45.9
2020年3月期	23,662	11,141	46.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 11,690百万円 2020年3月期 11,015百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,112	4.5	2,469	68.2	2,400	76.4	1,455	75.3	58.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	24,965,786株	2020年3月期	24,828,786株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	168株	2020年3月期	168株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	24,901,235株	2020年3月期2Q	24,828,618株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経済活動が大きく制限され、厳しい状況で推移しました。緊急事態宣言が解除されて以降は、政府による経済対策もあり徐々に持ち直しの動きは見られるものの、依然として新型コロナウイルス感染症拡大の懸念があり、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く経営環境は、少子高齢化の進行を背景に今後も高齢者人口の増加が見込まれるなか、高齢者が要介護状態となっても住み慣れた地域で生活が続けられるよう、市町村がそれぞれの地域介護の課題を分析し、自主性や主体性をもって地域の特性に応じた地域包括ケアシステムを構築する取り組みが進んでおります。その一方で、生産年齢人口の減少とともに人材の確保がより一層厳しさを増しており、重要な経営課題となっております。また、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、医療・介護業界は社会インフラとしての役割を果たすべく、サービスの安定供給の確保がより一層求められており、当社グループはお客様、従業員及びその家族の安全確保、感染予防、感染拡大防止対策を講じ、社会インフラを担う企業として事業継続に向けた対策を徹底してまいりました。引き続き安全確保に取り組み、サービス継続に努めてまいります。

当社グループは、介護サービスの領域におけるお客様の多様なニーズに対応した付加価値の高いサービス・商品を幅広く提供しております。このような事業展開により、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、主にデイサービスで新型コロナウイルス感染症予防のための利用控え等の影響があったものの、緊急事態宣言解除以降は徐々に持ち直しつつあります。また、訪問入浴や訪問看護等の訪問系サービスのニーズは引き続き高く、お客様数やサービス利用回数が伸長しました。

前期において積極的に進めた新規出店の業績が堅調に成長したこともあり、売上高は227億32百万円（前年同期比7.0%増）となりました。利益面においては、ITを活用したWEB会議やリモートワーク等による業務効率化を推進するとともに、仕入れや外注派遣費等の見直しにも取り組んだことで各種経費が抑制され、売上原価と販売費及び一般管理費の売上高に占める割合はともに減少いたしました。

この結果、営業利益は14億36百万円（同82.4%増）、経常利益は14億24百万円（同104.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億6百万円（同151.4%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの経営成績を示すと、次のとおりであります（セグメント間取引を含む）。

## ・介護サービス事業

介護サービス事業においては、新型コロナウイルス感染症の拡大により訪問系サービスが見直される契機ともなり、訪問入浴では、お客様数の増加や稼働の向上により売上を大きく伸ばすとともに、外注派遣費の見直し等の経費抑制に取り組んだことで増益となりました。訪問看護でも既存営業所を中心にお客様数が増加したことに加え、前期に開設した16ヶ所の営業所も堅調に成長したことで収益に寄与いたしました。

施設系サービスでは、デイサービスで新型コロナウイルス感染症予防のための利用控え等の影響により減収減益となったものの、緊急事態宣言解除後を境にお客様数は徐々に戻りつつあります。看護小規模多機能型居宅介護では、計画通り新規施設を5ヶ所開設したことで営業所数は32ヶ所となりました。営業所の新規開設に伴う利益マイナスインパクトはあったものの、前期に開設した10ヶ所の営業所を含む既存営業所が順調に成長したことで、全体としては売上・利益ともに大きく増加いたしました。

その結果、売上高は222億43百万円（前年同期比7.2%増）、営業利益は11億69百万円（同54.8%増）となりました。

## ・その他

その他においては、セントワークス株式会社で担っていたバックオフィス業務をセントケア・ホールディング株式会社へ移管したことから、売上高及び営業利益が減少しました。この結果、売上高は6億94百万円（前年同期比13.7%減）、営業利益は46百万円（同54.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末（以下「前期末」という）より18億6百万円（前期末比7.6%）増加し、254億69百万円となりました。

流動資産は、前期末より20億7百万円（同19.2%）増加し、124億58百万円となりました。これは主に売掛金が14億30百万円、現金及び預金が6億13百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前期末より2億円（同1.5%）減少し、130億10百万円となりました。これは主に無形固定資産が89百万円、有形固定資産が74百万円、投資その他の資産が36百万円減少したことによるものであります。

流動負債は、前期末より4億70百万円（同7.9%）増加し、64億53百万円となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が2億13百万円、未払金が1億67百万円、未払法人税等が1億53百万円増加した一方で、賞与引当金が47百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前期末より6億91百万円（同10.6%）増加し、72億28百万円となりました。これは主に長期借入金が7億85百万円増加した一方で、リース債務が1億2百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前期末より6億45百万円（同5.8%）増加し、117億86百万円となりました。これは主に利益剰余金が6億34百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績を踏まえたうえで、通期の業績予想につきましては、2020年8月7日に発表いたしました数値を修正しております。

詳細につきましては、本日(2020年11月9日)の「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,196,933	4,810,313
売掛金	5,361,651	6,791,705
たな卸資産	57,713	69,697
その他	849,586	805,481
貸倒引当金	△14,385	△18,204
流動資産合計	10,451,499	12,458,992
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,459,118	3,996,767
リース資産(純額)	3,173,373	3,117,106
その他(純額)	1,656,261	1,100,556
有形固定資産合計	8,288,753	8,214,429
無形固定資産		
のれん	256,863	228,094
リース資産	16,519	14,454
その他	594,596	535,970
無形固定資産合計	867,979	778,519
投資その他の資産		
差入保証金	2,146,483	2,137,995
その他	1,908,105	1,879,662
投資その他の資産合計	4,054,589	4,017,658
固定資産合計	13,211,321	13,010,607
資産合計	23,662,820	25,469,600
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	488,410	468,054
1年内返済予定の長期借入金	625,342	839,005
リース債務	206,285	205,966
未払金	2,633,851	2,801,353
未払法人税等	332,831	485,895
賞与引当金	1,119,833	1,072,273
その他	577,197	581,432
流動負債合計	5,983,752	6,453,981
固定負債		
長期借入金	1,349,032	2,134,733
リース債務	3,533,764	3,431,179
退職給付に係る負債	1,328,663	1,369,708
資産除去債務	111,443	111,418
その他	214,631	181,957
固定負債合計	6,537,536	7,228,996
負債合計	12,521,288	13,682,977

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,734,050	1,757,048
資本剰余金	1,682,077	1,705,075
利益剰余金	7,624,501	8,258,635
自己株式	△92	△92
株主資本合計	11,040,536	11,720,666
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△30	△9,120
退職給付に係る調整累計額	△25,245	△21,147
その他の包括利益累計額合計	△25,275	△30,267
新株予約権	111,912	80,584
非支配株主持分	14,358	15,639
純資産合計	11,141,532	11,786,622
負債純資産合計	23,662,820	25,469,600

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	21,243,925	22,732,509
売上原価	18,594,638	19,457,666
売上総利益	2,649,287	3,274,843
販売費及び一般管理費	1,862,085	1,838,638
営業利益	787,201	1,436,204
営業外収益		
受取利息	2,701	2,549
受取配当金	1,763	276
受取保険金	7,602	9,388
受取家賃	15,130	16,639
補助金収入	1,619	32,114
助成金収入	9,913	12,341
その他	11,004	27,880
営業外収益合計	49,735	101,190
営業外費用		
支払利息	75,412	79,592
持分法による投資損失	38,539	16,933
その他	24,659	16,059
営業外費用合計	138,612	112,586
経常利益	698,325	1,424,808
特別利益		
固定資産売却益	—	10
補助金収入	42,731	261,624
投資有価証券売却益	18,003	—
特別利益合計	60,734	261,634
特別損失		
固定資産除却損	1,028	723
固定資産圧縮損	42,158	261,596
その他	6,000	—
特別損失合計	49,187	262,319
税金等調整前四半期純利益	709,872	1,424,123
法人税等	307,424	416,279
四半期純利益	402,448	1,007,843
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,069	1,280
親会社株主に帰属する四半期純利益	400,378	1,006,563

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	402,448	1,007,843
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△9,090
退職給付に係る調整額	7,302	4,097
その他の包括利益合計	7,302	△4,992
四半期包括利益	409,750	1,002,851
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	407,681	1,001,571
非支配株主に係る四半期包括利益	2,069	1,280

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。